

# 令和5年 東青りんご情報 第11号

令和5年11月2日発行 東青農業普及振興室

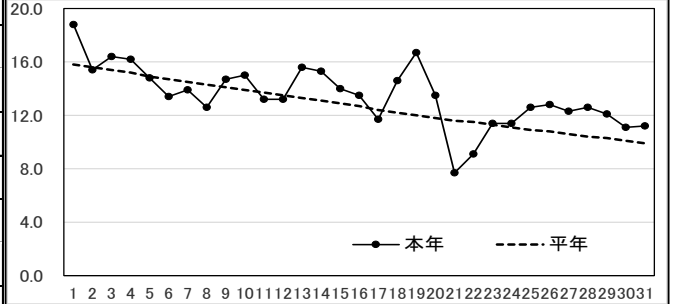
果実横径 (cm)

地点	品種	年次	10/11	10/21	11/1
青森市 浪岡 北中野 (県生観)	ふじ	本年	8.4	8.6	収穫済
		平年	8.4	8.5	8.6
		前年	9.0	9.2	9.3
		平年比	100%	101%	—
	王林	本年	8.4	8.6	収穫済
		平年	8.3	8.5	8.5
		前年	8.7	8.8	—
		平年比	105%	104%	—
青森市 田茂木野	ふじ	本年	8.9	8.9	9.0
		平年	8.7	8.9	8.9
		前年	9.1	9.3	9.4
		平年比	102%	100%	101%
黒石市 りんご研	ふじ	本年	8.6	8.7	8.8
		平年	8.7	8.8	8.9
		前年	9.0	9.2	9.3
		平年比	99%	99%	99%

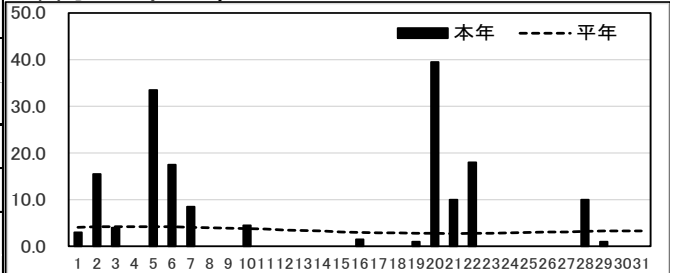
※平年値：浪岡北中野のふじは平成13年～令和4年の平均値、  
王林は平成18年～令和4年の平均値。  
田茂木野のふじは令和4年から調査場所変更のため参考値（平成8～令和3年の平均値）。  
りんご研究所は平成14年～令和3年の平均値。

10月1日～10月31日気象（黒石アメダス）

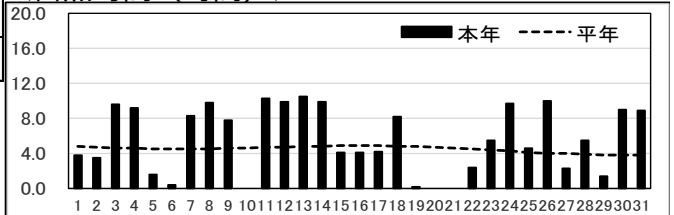
<平均気温 (°C)>



<降水量 (mm)>



<日照時間 (時間)>



ふじの肥大量 (cm)

地点	年	10/21～11/1
青森市 浪岡 北中野	本年	—
	平年	0.1
	前年	—
青森市 田茂木野	本年	0.1
	平年	(0.0)
	前年	0.1
黒石市 りんご研	本年	0.1
	平年	0.1
	前年	0.1

## 【概況】

11月1日の果実横径は、浪岡は収穫済みのため調査を終了した。青森は平年を上回った。

10月の平均気温は、平年に比べ青森が1.0°C、黒石が0.7°C高かった。降水量は、平年比で青森が153%、黒石が156%であった。日照時間は、平年比で青森が114%、黒石が127%であった。

### 1 作業の進捗状況

- 晩生種の収穫作業が行われている。有袋ふじは10月22日頃から、無袋ふじは10月27日頃から始まった。

### 2 病害虫の発生状況

- 褐斑病の果実病斑の発生が見られている。

### 3 今後の作業（重点作業）

- 無袋ふじは、平年より果実熟度が進んでいるため、収穫遅れにならないよう適期収穫に努める。
- 果実疫病の感染を防ぐため、果実に泥が付着しないように注意する。
- モモシクイガ被害果を流通させないために、収穫した果実は選果時に徹底して選別する。
- 野ネズミ対策は積雪前と消雪後が効果的なので、忌避剤や殺そ剤、プロテクターなどの資材を用いて対策する。苗木や若木、わい性台木は被害を受けやすいので、防止対策を徹底する。

○「ふじ（無袋）」果実熟度

(りんご研究所、10月31日)

年	果重(g)	硬度(lbs)	糖度(%)	酸度	ヨード反応	着色指数
本年	359	15.0	14.7	0.307	1.8	3.3
平年	349	14.8	14.2	0.384	2.2	3.5
前年	376	14.3	13.3	0.292	2.1	3.6

○「ふじ（無袋）」の収穫時の標準指数

糖度 (%)	ヨード反応	硬度
13.5以上	2以下	13～16

注1 着色指数：指数0～5（大きい数値ほど着色良好）

注2 ヨード反応：指数0～5（小さい数値ほどでんぷんが少ない）

**果実への泥はね注意！**  
モモシクイガ等病害虫被害果が混入しないように山選果の徹底を！  
野ネズミ、雪害対策など冬越しの作業を手落ちなく！